

町民の苦境に「プロトーン」がえします



プロフィール

1971年川崎市生まれ○私立昭和鉄道高校卒○川崎市内の運送会社勤務、2019年草津町に移住○2019年町議会議員初当選(1期)。民教土木常任委員会、広報委員会○現在・党北毛地区委員○趣味：スキー、登山○父と二人暮らし○事務所／草津町草津564-12

有坂ひたろかへ

町議会議員候補

政治を変えたいあなたの一票を

日本共産党

私の重点公約

子育て教育 しっかり応援

① 子どもの国保税ゼロ

18歳までの均等割を廃止



② 返済不要の奨学金を充実

額の増額などもっと使いやすく

高齢者応援 5つの安心

① 車がなくても安心して暮らせる草津

タクシー券の金額増と枚数増を。循環バスをもっと便利に



② 国民年金でも入れる介護施設の増設

③ 医療・介護の負担軽減

④ 補聴器購入に補助

⑤ 栗生楽泉園の病院施設を町民も利用できるように。福祉設備の存続を



くらしと 地域経済を応援

① 住宅リフォーム補助の創設で町経済を元気に

② ジェンダー平等政策決定の場の女性比率向上 男女の賃金格差を是正



●投票日は4月23日です。

4月19日から22日まで期日前投票できます。

財源はあります

一般会計予算
53.8億円

財政調整基金
22億円

物価高騰から命・くらし・営業を守れの1票を

証紙

町議会になくてもはならない

日本共産党の議席

町民と力あわせて命とくらし、営業を守るたしかな力

命綱



コロナ危機以来、PCR検査の拡充や医療・介護・福祉施設などへの支援、業者や町民への補償を町に求めてきました。

- 事業者への給付金、町民への支援金、小中学校のドリルなどの教材費を町が負担、学童保育施設のおやつ代負担などが実現。
- 生活相談は、弁護士などと連携し、生活に困窮した町民の命綱の役割を果たしています。



みなさんと力あわせて 願い実現

- 18歳までの医療費無料化
(2023年4月より)
議会の一般質問で3回とりあげ、要求しました。
- 出産祝い金の支給
(第1・2子5万円、第3子10万円、

第4子以降15万円)

- 「にっこり検診」で聴覚検査を実施
- コロナによる学校・保育園休校中の給食費補助
- コロナ禍で町民への経済対策として商品券配布(2回目)



しっかり発言・ きちんと報告



- 「町民アンケート」などで町民の声にしっかり耳を傾け、議会で積極的に発言(一般質問など)・提案し、町政を動かしてきました。
- 議会が終わると「新しくさつ」を発行し、町民に議会の様子をお知らせしてきました。



核兵器廃絶・被爆者援護を掲げて、「平和行進」に毎年参加しています。

大軍拡・大增税岸田政権にノーの1票を